

◆寄附金の使いみち

人材育成に関する事業 (5,687,226円)

篤文也杯選抜野球大会等 (119,982円)

池田高校野球部元監督・故篤文也さんの功績を顕彰する中学生を対象とした「第12回篤文也杯選抜野球大会」や小学生を対象とした「篤文也旗争奪大和チャレンジカップ」、また独立リーグ徳島インディゴソックスの選手による中学生を対象とした野球教室に活用し、次代に活躍する選手の育成を図りました。



姉妹都市交流事業 (2,980,320円)



中学生10名を中心に構成された三好市姉妹都市交流親善団19名による10月26日から11月2日までの8日間の姉妹都市アメリカ合衆国オレゴン州ザ・ダルズ市訪問事業に活用しました。両市が姉妹都市提携を結んで10年が経過し、また国際交流協会を中心とした民間レベルでの交流は30年以上続いています。団員は滞在期間中、周年記念行事等の多くの公式行事に出席するとともに、ホームステイをすることで、アメリカの大自然や文化に身近に触れるとともに、多くの人々とのコミュニケーションを通じて、新たな友情が生まれる貴重な経験となりました。

総合的な学習の時間補助—小学校 (1,668,800円)

市内14小学校の総合的な学習の時間への補助金として活用しました。

写真は西井川小学校3年生の総合学習の一環として、伝統技能の体験活動の様子です。地域から指導者を招き、縄づくりや太鼓の演奏を丁寧に教えていただきました。児童たちにとっては初めての体験でしたが、苦勞しながらも生き生きと活動していました。当時の生活の一端に触れるとともに、現代の便利さと先人の知恵を感じることができ、とても有意義な活動となりました。



総合的な学習の時間補助—中学校 (918,124円)

市内6中学校の総合的な学習の時間への補助金として活用しました。

写真は井川中学校での人権講演会の様子です。「招かれなかったお誕生会」の作者である江口いとさんのご家族にお越しいただき全校生徒を対象に講演していただきました。ご自身の体験をもとに差別と人権についての熱い思いを詩や短歌を通して語っていただきました。



その他三好市発展のために市長が必要と認める事業 (1,300,000円)

三好市民文化祭実行委員会補助金 (1,300,000円)



市民の一体感の醸成と文化の向上を図り、地域の活性化に繋げることを目的とした三好市民文化祭を開催するため、実行委員会に対する補助金として活用しました。

補助金は、協賛事業として市文化月間(10・11月)に開催されるイベント(34事業)をポスター、リーフレット、CATVで宣伝広告し、主催事業として「北海道歌旅座三好市公演」を開催し大盛況でした。多くの市民が様々な文化活動に参加することができ、いきいきと人が輝く交流のまちづくりができました。